



特殊神饌・大御膳

## 祭事曆

(七月～九月)

### 七月中

- 二日 月次祭 (午前十時)
- 十日 交通安全特別大祭 (午前十一時)
- 十八日 神輿祭 (午前十一時)
- 二十五日 燈籠神事大御膳献進 (午前九時)
- 神輿渡御・大燈籠巡行 (本年中止)
- 二十六日 還御祭 (午前九時)
- 献華・献茶祭 (本年中止)

### 八月中

- 二日 月次祭 (午前十時)
- 十日 交通安全月次祭 (午前九時)
- 二十五日 撰社 桜井神社例祭 (午前十一時)
- 相撲節会 (午前九時半)
- 末社 上諏訪神社例祭 (午前十時)
- 末社 下諏訪神社例祭 (午前十時)

### 九月中

- 一日 風神祭 (午前十時)
- 二日 月次祭 (午前十時)
- 九日 末社 十柱神社例祭 (午前十一時)
- 十日 交通安全月次祭 (午前九時)
- 十五日 撰社 妻戸神社秋季祭 (午前十一時)
- 末社 二十二所社例祭 (午前十一時)
- 二十三日 秋季皇霊祭遥拜式 (午前十時)



# 事 神 籠 燈

国指定重要無形民俗文化財

当神社の祭儀の中でも最大規模である弥彦の夜まつり「燈籠神事」が、七月二十五日を中心に斎行される。古くから「弥彦の燈籠押し」と称され、広く県内外から親しまれているこの神事は、越後の夏祭りを代表し、日本三大燈籠祭の一つにも数えられ、国の重要無形民俗文化財にも指定されている伝統ある神事である。

盛夏を迎えるに当たり、五穀豊穡、疫病退散を祈り執り行われる。常ならば二十五日夜の神輿渡御、大燈籠巡行の他、数々の神賑行事が行われるが、本年は新型コロナウイルスによる肺炎感染予防のため、拝殿にて神事のみ斎行する。

## 舞童選定式

### 素講・御慣

神事は七月十二日の「舞童選定式」に始まる。大祭当日に神輿が還御の後、拝殿前の仮舞殿にて奉奏される一杜古伝の舞「神歌楽（かがらく）」「天犬舞（あまいぬのまい）」



を奉仕する「舞童（ぶどう）」二名を選定する式である。

古くは「神歌楽」を舞う舞童は旧社家中の、「天犬舞」を舞う舞童は旧神領民の、それぞれ九歳前後の嫡子が奉仕した。現在は神職・旧社家・氏子中より選定される。

続いて十八日には拝殿内に御神輿二基を奉遷し「神輿祭」が斎行され、祭典の後には神社方・町方に分かかれ「素講（すこう）」と称する諸事打ち合わせの儀式が行われる。二十二日には「御慣（おならし）」と称する舞の習熟度を検分する儀式が行われる。また夜には「花揃（はなぞろえ）」と称して各大燈籠講中より奉納された造花や雪洞で飾った大燈籠が廻廊内両側に据えられ、参道に献燈された田楽燈籠も灯され、境内は美しく照らされる。

## 本年は神輿渡御 大燈籠巡行中止

大祭当日二十五日の午前九時より特殊神饌である大御膳（おおごぜん）を大前に献じて祭典が斎行される。常ならば祭典の後には日中には里神楽奉納や子供燈籠押しなど多彩な神賑行事の後、夕方四時半から神輿渡御の順路を浄め「御樽引き（おけやきひき）」、午後七時には、巡行大燈籠が神社から各講中の宿元へと下がる「宿下がり」。集結時刻まで各宿元前で講中地元の盆踊りなどが賑々しく披露される。午後九時、打ち上げ花火の轟中、神輿渡御・大燈籠巡行が幕を開け、大燈籠講中若衆の威勢良い掛け声・数多の観衆が踵を接する中を典雅なる道楽とともに御神輿が二時間余渡御の後、御神輿が還御すると、拝殿前の仮舞殿を大燈籠が囲繞し「神歌楽」「天



### 神事・行事予定

七月十二日 舞童選定式  
 十八日 十一時・神輿祭  
           正午・素講  
 二十二日 十五時・御慣  
           夕刻・花揃  
 二十五日 九時・大御膳献進  
 二十六日 九時・還御祭  
 例年二十四・五日開催の  
 神賑行事は本年中止します。

### 犬舞

本年は新型コロナウイルスによる肺炎感染が深刻さを増す中、春先より本年の燈籠神事斎行について協議を重ねた結果、神事は通常通りに斎行するものの神輿渡御・大燈籠巡行は、感染防止のために中止せざるを得ないという苦渋の決断に至った。神輿渡御・大燈籠巡行の中止は、大正天皇崩御による諒闇中であつた昭和二年以来九十四年ぶりのことである。





# 交通安全特別大祭 七月十日

本県の交通安全宣言日である七月十日に、交通安全と交



通事故の絶無を祈念して特別大祭が斎行される。  
この大祭には、当社にて車の清祓を受け交通安全を祈願された「彌彦神社交通安全講」一万四千余名の全講員に案内がなされ、例年多くの講員が参加する。祭典後の交通安全大会では県知事・県警本部長・県交通安全協会長から交通安全を祈るメッセージが寄せられる。本年は新型肺炎感染防止のため、講員の参列及び交通安全大会は中止する。

# 神輿講と大燈籠講中

本年は神輿渡御・大燈籠巡行は中止の止む無きに至ったが、神事及び関連する諸儀は通常通り奉仕する。  
去る五月三十一日、本年の役燈籠及び巡行順次が大前にて卜定され、御神慮により左記の通りに定められた。「役燈籠」とは、神輿渡御に際して御神輿の御前・御後をお護り申し上げる名譽ある所役である。本年は巡行中止のため、大燈籠を廊内に据え置く「上げ燈籠（あげとうろう）」となるが、その位置も巡行順次

- に準ずる。
- 神輿講 燈籠神事
- 神輿講 野積神輿講 (長岡市)
- 神輿講 彌彦神社氏子青年講 (弥彦村)
- 二番燈籠 寺泊一乗講 (長岡市)
- 三番燈籠 弥彦燈籠祭協賛会講 (弥彦村)
- 四番燈籠 池の山講(新潟市)
- 五番迎燈籠 上泉講(弥彦村)
- 六番押燈籠 弥彦ひかり講 (弥彦村)
- 七番燈籠 矢作講 (弥彦村)
- 八番燈籠 桜井郷講(弥彦村)
- 九番燈籠 吉江講 (新潟市)

# 相撲節会

併せて県下高校相撲大会

八月二十七日



八月二十七日、相撲節会(すもうせちえ)が斎行される。当社古伝の特殊神事で、大前での祭典の後、神職・化粧まわし姿の役員士・氏子会役員などが行列を組んで末社下諏訪神社に参拝し境内相撲場に向かう。それぞれの場所です役員士による出数入り(ずいり)が奉納される。  
なお、この日には伝統ある第六十四回新潟県高等学校相撲大会が開催予定である。

# 特別祈祷・田楽燈籠 ご案内



燈籠神事斎行に際し、嘉例により家内安全・家業繁栄・無病息災等を祈願する特別祈祷と、神事当日を中心に十日間境内に奉掲する田楽燈籠のご奉納を次の通り受け付けております。

特別祈祷の初穂料は一件 金五千円以上  
田楽燈籠の初穂料は一燈 金一万円  
一対 金二万円  
なお、田楽燈籠のご奉納は準備の都合上、七月十日で締め切りますので、お早目にお申し込みください。

彌彦神社前通り  
お食事処  
**松の屋**  
電話 〇二五六四二二〇番

わっぱ飯膳  
松花堂弁当  
割烹 **吉田屋**  
お食事  
彌彦外苑坂通り  
電話 〇三〇九四一〇一〇番

政府登録旅館(三三七号)  
日観連会員

**大谷だいろく**  
新潟県西蒲原郡弥彦温泉  
電話 〇三〇四二〇二六番

弥彦温泉

旅館 **清水屋**  
食堂  
彌彦神社前  
電話 〇三〇四二〇一五番

心和む

いにしえ郷の美味な宿  
彌彦温泉  
剱の宿 **桜家**  
彌彦駅前  
電話 0941-2009番

総合建設業

一級建築士事務所  
設計・施工  
**株河村組**  
彌彦大杉通り  
電話 0941-069番



# 新型コロナウイルス肺炎感染 拡大につき当神社の対応について

- 春先からの新型コロナウイルスによる肺炎の感染拡大に鑑み、当神社では次のように対応しております。
- 職員はマスク着用と手指消毒を実施しております。
- 祈祷受付では飛沫感染回避のためにビニール幕を設置しております。
- 境内各所に手指消毒剤を配置しております。
- 御祈祷時の控室及び拝殿内は定期的に換気及び消毒を実施しております。
- 御札・御守の授与及び御祈祷時の玉串拝礼では、受け渡し時に折敷を使用しております。
- 拝殿前でのご参拝は足元の表示に従い、間隔を開けていただいております。
- 御朱印帳をお預かりしての記帳は停止し、「書き置き」にてご対応しております。
- これまで制限させていただいた祭典へのご参列は、毎月二日の月次祭・十日の交通安全月次祭及び毎日の御日供祭については参列可能と致します。これ以外の祭典については、状況に応じてご案内致します。
- 弥彦山頂の御神廟詰所及び弥彦公園内の末社湯神社は当面の間、時間を短縮した奉仕と致します。事情により職員不在の場合もありますので、詳しくは社務所までお問い合わせください。
- なお、御神廟・湯神社の御朱印を受けられなかった場合には、お申し出により社務所にて授与致します。
- 宝物殿は七月末日まで休館致します。
- 手水舎は柄杓を撤去し、流水式に改めております。
- よろしくご協力の程をお願い申し上げます。

## 妻戸大神例祭齋行

### 大々神楽全曲奉奏



妃神・妻戸大神（熟穂屋姫命）の例祭が四月十八日午前九時、特殊神饌の大御膳を奉獻して齋行された。祭典に続き境内舞殿において大々神楽が奉奏された。常ならば伝来する大人の面舞六曲、稚児舞七曲の十三曲全曲を奉奏するところ、今年は新型コロナウイルス感染拡大にて稚児舞の稽古が出来ず、また前日十七日の非常事態宣言発令により面舞のみ奉奏した。不要不急の外出自粛が呼び掛けられていたこともあり、拝観者も少数であった。

## 弥彦山頂にて

# 春季神廟祭齋行

五月十日、弥彦山頂、御祭神・天香山命（アメノカゴヤマノミコト）と妃神・熟穂屋姫命（ウマシホヤヒメノミコト）を奉祀する御神廟にて、春季神廟祭が渡部宮司以下の奉仕により齋行され、県民の福祉と五穀豊穰、また登山者の安全などが祈念された。

当日は朝から雨模様であったため山頂宿衛舎内にて奉仕された。また新型コロナウイルス感染防止のため例年行っている参列の案内を差し控え、神職のみ



▶ 昨年の春季神廟祭



お役に立ちます  
— 夢づくり —

**けんしん**  
新潟県信用組合  
TEL 94-2222代

日本海・佐渡と  
越後平野が一望できる——  
弥彦山頂へ



**弥彦山ロープウェイ**  
新潟県西蒲原郡弥彦村大字弥彦2898番地  
TEL (0256) 94-4141  
〒959-0323  
FAX (0256) 94-4725

御菓子処 **米納津屋**  
燕市吉田上町 電話(93)二二四四  
神社駐車場前 電話(94)四八一一  
弥彦神社通 電話(94)四八一一  
電話(一八二三

越乃銘菓 「くもがくれ」  
越後村つき  
**くもがくれ**  
県産ごがねもち使用



計報

# 崇敬者総代・氏子会総代 神田睦雄氏逝去

当神社崇敬者総代・氏子会総代の神田睦雄氏（弥彦村 お宿だいろく会長）が三月二十七日に急逝されました（享年八十三歳）。

同氏は昭和三十三年の当神社氏子青年会発足とともに副会長を、同四十二年から第二代会長を務められ、御鎮座地の氏子青年による大燈籠巡行奉仕の道を開くなど燈籠神事の活性化に尽力され、平成三年より氏子

会副総代、同七年より総代及び当神社崇敬者総代に就任、敬神崇祖の篤き志のもと越後一宮の護持発展に寄与されました。この間には弥彦村商工会長・弥彦観光協会長等の公職も歴任し、当神社のみならず弥彦村の観光・経済の発展に大きな功績を残されました。

茲にご生前のご功績を称え、謹んで御霊の安からんことをお祈り申し上げます。



## 茅の輪まつり 夏越の大祓式齋行

盛夏を前に疫病退散・除災招福を祈る「茅の輪まつり」

が、未だ予断を許さぬ新型コロナウイルス感染症の早期終息を願って本年は六月十一日から三十日まで執り行われ、多数の参拝者が茅の輪をくぐり参拝した。

三十日午後三時から「夏越の大祓式」は、本年は新型コロナウイルス感染症防止のため、神職また氏子会役員のみ参列し、拝殿内にて齋行された。年初めより知らず知らずの内に犯した罪穢を移した人形は神職により大川に流され、祓い浄められた。この大祓式は年末・大晦日にも執り行われる。

## 大々神楽講参拝

(三月・四月・五月中)

新潟市北区	松浜講	燕市	燕不動講
秋葉区	四十五人講	〃	三天字講
中央区	聖嶽講	〃	小池講
西区	五十嵐弥彦大々講	〃	両関敬神明和会
〃	山田講	〃	蔵関大々講
〃	大野町講	〃	下保内講
南区	白根講	〃	東光寺講
〃	新飯田講	長岡市	湯村講
〃	茨曾根講	〃	島田講
西蒲区	福井大々講	見附市	今町弥彦大々講
〃	道金講	柏崎市	中浜大々講
〃	小中川誠心講	新発田市	大友講
〃	旧松永正心講	〃	加治万代講

## お妻戸さまで 御田植祭齋行

五月二十五日午前十時より、妃神・熟穂屋姫命を奉祀する撰社妻戸神社（長岡市寺泊野積）境内にある、約二畝の彌彦神社御神田において恒例の「御田植祭」が執り行われた。



祭典の後、陽光を表す赤い袴と豊かな水を表す青い腰紐を付けた妻戸妃神会（古川原直人会長）の会員により、「御田植えの儀」が奉仕された。

**弥生商店**  
 新潟県弥彦村彌彦神社前  
 TEL (0256) 94-5841  
 FAX (0256) 94-5065  
 http://yayoi.sake-ten.jp

二階 和カフェ  
 一階 和雑貨・和小物・おみやげ

**社務所/ひらこ**  
 彌彦神社前  
 電話04-2262

東北電力(株)指定工事店  
 彌彦神社御用

株式会社 **高倉電気商会**  
 彌彦 駅前  
 電話04-2260番

彌彦神社認可  
 初宮詣と婚礼記念

**やなぎだ写真館**  
 彌彦神社前  
 電話(94)41-55番

彌彦温泉

**ホテルヴァイス**  
 彌彦神社前通り  
 電話0256(94)561-2番

**永井自動車**  
 電話(94)4100-



# 大々神楽の稚児舞

当神社に伝来する舞楽の一つに「大々神楽」がある。当神社の大々神楽は、社伝によれば仁明天皇の承和年間（八三四〜八五〇）に当神社の神主尾張連浜主（おわりのむらじはまぬし）が、百余歳の高齢で清涼殿前にて奉奏したことが起源と伝わる。芸能史から見れば、五世紀頃より大陸から伝えられ、都で隆盛した舞と音楽が地方へと伝播し、長い年月の間に地方化したものと考えられ、当神社の舞楽は大坂・四天王寺の流れを組むものと言われており、舞振りにその片鱗がわずかに窺える。当神社に伝来した当初の事は不詳であるが、室町時代には盛んに奉奏されていた記録があり、元禄十五年（一七〇二）頃に現行の十三曲に整理された。当神社の大々神楽には、大人が面をつけて舞う六曲と、舞童（ぶどう）と呼ばれる小二から小六までの男児の稚児が舞う七曲がある。この度社報三百号を記念し、稚児舞を紹介する。

## 鱗河（りんが・四人）

「花の舞」とも称し、風車の如き花輪を付した天冠を戴き萌黄色の装束を着ける。左手は剣印を結び、右手には桜花の小枝を執って舞う。

## 兒納蘇利（こをそり・一人）

舞童一人で舞う。銀色の風折烏帽子を戴き赤地錦の千早・緑色の大口袴を着け、比留巻の撥を執る。舞は前段後段に分かれ、舞振りが異なる。

## 泔珠（かんじゅ・四人）

「扇の舞」とも称する。前髪に櫛を挿し黄色の装束を着け、左手は剣印を結び右手に中啓（扇）を執る。曲は鱗河（花の舞）と同じ。

## 抜頭（ばとう・一人）

舞童一人で舞う。天冠を戴き青地錦の千早と腰裳を着け、中啓（扇）を執る。兒納蘇利と同様に舞は前段後段に分かれ、それぞれ舞振りが異なる。

## 戟舞（えんぶ・四人）

「鉾の舞」とも称し、天冠を戴き紫色の装束を着ける。先に一・二の舞童が舞台に出て鉾を受けて舞い、続いて三・四の舞童が出て、鉾を上下左右又は円を描いて舞う。

## 弓の舞（ゆみのまい・四人）

金銀の風折烏帽子を戴き、左を肩脱ぎ、緑色の大口袴を着けて太刀を佩き、背には矢を盛った簾（えびら）を負う。弓矢を交互に振るって舞い、途中で矢を射放つ様がある。



新潟県・弥彦温泉  
美味満園

# 名代家

電話(94)210113

弥彦の奥湯 観音寺  
山里の花木に囲まれ香技

## 上州苑

電話(0)55(94)21114

御菓子司

## 三笠屋

彌彦神社前通  
電話(0)35(94)21257

飲上菓伊夜比古 玉兔

## 世屋菓子舗

本店 彌彦神社前通り  
TEL 九四二〇六七  
FAX 九四一五三八  
支店 弥彦駅前通り  
TEL 九四一四一九〇

神にちかとう

心ではたせ  
交通安全

彌彦神社交通安全講

県下二十九支部

## 新潟県菊花連盟

事務局 彌彦神社内



泰平楽 (たいへいらく・四人)

「太刀の舞」とも称する。「弓の舞」の装束から箆と弓矢を除き、右肩を脱ぐ。太刀を振るって舞い、後段は舞童二人が桶を執って舞う。



三百号記念特集 2

彌彦神社の日本鶏 (1)

鶏は古語で「庭つ鳥(にわつとり)」と言い、我が国では古事記に「常世長鳴鳥(とこよのながなきとり)」として描かれ、鶏型の埴輪があるなど、遠い神代の昔から人間の傍にいる身近な存在である。本県原産の蜀鶏(とおまる)のように全国各地に固有種があり、古くから愛好されていた。しかし大東亜戦争による混乱と飼料難・外国種の移入等により、我が国の固有種はほぼ絶滅寸前であった。当神社では日本鶏の保存改良と広く社会教育に資するため、昭和三十三年(一九五八)境内に鶏舎を設け飼育・展陳を開始し、同三十八年(一九六三)には「彌彦神社日本鶏の会」を設立して、一層の保護育成に努めている。当神社では現在十四種・四十五羽を飼育している。同四十年(一九六五)第一回彌彦神社日本鶏品評会を開催し、毎年県内外より出品されている。この度社報三百号を記念し、当神社にて飼育中の日本鶏を紹介する。

蜀鶏 (とおまる)

本県原産。東天紅・声良と並ぶ日本固有の三大長鳴鶏として著名。大型鶏で全身が深緑に光る真黒な羽色、鳴き声も非常に美しく上品な鶏。



地鶏 (じどり)

弥生時代から飼育されている鶏。稲作の伝播に伴い全国各地に土着し、地方毎に特色ある鶏が生まれた。本県にも髭地鶏・芝地鶏等がある。



▲ 髭地鶏

尾長鶏 (おながどり)

国の特別天然記念物。正式には「土佐のオナガドリ」。尾羽の一部が一生抜けずに伸び続け、十メートルを超える鶏もいる。



声良 (こえよし)

蜀鶏・東天紅と共に長鳴鶏。鳴声は低音で「棒鳴き」という自然に張り上げ静かに終わる鳴き方。現在では原産地の秋田でも数少ない貴重な鶏。



御祈祷奉納者芳名

(令和二年三月一日より令和二年五月三十一日まで) 敬称略

特別大祈祷奉納

新潟市中央区 (株)田中石油 善宝  
寺小杉講 菱機工業(株)  
西区 ヤマト運輸(株)新潟主管支店  
長岡市 (株)松井組  
西蒲原郡 弥彦競輪

特別祈祷奉納

新潟市西区 (株)アップライズ  
西蒲区 JA越後中央越のかがやき米改良協会  
燕市 三星金属(株)  
長岡市 大原電業(株) (株)大原鉄工所  
ロータス倶楽部  
阿賀野市 羽田孝  
西蒲原郡 稲葉工務店

雪のように清く  
湧水のように尊い  
本物の国酒を愛する人へ

泉流  
こしのはくせつ

醸造元  
弥彦酒造株式会社  
西蒲原郡弥彦村上泉1830-1  
TEL 0256-94-3100

元祖温泉饅頭  
弥彦みやけに  
祥立堂

電話 (0256) 042058

## 今秋の敬神旅行のご案内 《宗像大社・高良大社特別参拝と 北九州美食紀行》

この秋は、北九州を代表する神社で平成29年に世界文化遺産に指定された宗像大社、また筑後国一宮で九州でも最大級の社殿を有する高良大社と、福岡県の著名大社2社を正式参拝致します。

また、筑前国一宮で三大八幡宮のひとつとされる筥崎宮を自由参拝し、水の都・柳川では旧柳河藩の城下町を眺めながら、川下りをお楽しみいただけます。

宿泊は、北九州を代表する街・博多と、佐賀県で美肌の湯として知られる嬉野温泉です。ご希望の方はお早めにお申込下さい。

尚、新型コロナウイルス肺炎の感染拡大状況によっては中止となる場合があります。

### 【募集要項】

1. 期 日 10月6日(火)～8日(木)
2. 募集人員 60名
3. 参加費 129,000円(申込金10,000円を含む)
4. 申込締切 7月31日
5. 申込先 彌彦神社社務所又は神社所属団体役員
6. 行 程

10/6(火)  
新潟各地-新潟空港-福岡空港-筥崎宮(自由参拝)  
-博多(昼食)-宗像大社(正式参拝)-博多(泊)

10/7(水)  
博多-高良大社(正式参拝)-柳川(昼食・川下り)  
-嬉野温泉(泊)

10/8(木)  
嬉野温泉-秘窯の里大川内山(見学)-名護屋城博物館  
(見学)-呼子(昼食・見学)-明太子工場(見学)  
-福岡空港-新潟空港-新潟各地

## 別大祈禱奉納

東京都 (株)NHKテクノロジーズ  
(株)エルロイ  
埼玉県 山口英貴  
愛知県 山本大地

新潟市中央区 石政石材(株)  
(株)メディックス  
新潟市 森井紙器工業(株) 和乎フレ  
イズMS(株) 協栄信用組合  
長岡市 ハママンフーズ(株)  
大原興人 石井正門  
柏崎市 久住直人 渡邊直樹  
胎内市 八幡豊子  
埼玉県 (有)トヨタ  
広島県 (株)オリエント

## 大祈禱奉納

新潟市北区 三菱ガス化学(株)新潟工場 本間英喜  
中央区 東日本旅客鉄道(株)新潟支社設備部 眞島綾乃  
秋葉区 (有)渡辺不動産  
西蒲区 (株)末広製菓

新潟市 フジイコーポレーション(株)  
(株)RCRAFT JFE・加賀田・氏田・日水コン送配水管整備  
特定共同企業体 笑美の会  
佐藤結 澤田敦基  
長岡市 早川ミネ  
糸魚川市 清水和成  
阿賀野市 齋藤和子

## 新年御神燈献納者 芳名追加

西蒲原郡 (株)ヨシカワ  
東京都 (株)杉元 おやひこ様を技  
術革新の神と崇める会 稲毛幹  
北海道 五十嵐久承  
栃木県 大野晃  
山梨県 室岡浩  
愛知県 (株)エルシテイ

先号(第二九九号)掲載の  
新年御神燈奉納者芳名に左記  
の方を追加掲載申し上げます。  
西区 工東邦一

## 社頭往来

三月  
十九日 新潟県神社庁西蒲原支部 一行参拝  
二十二日 燕市諏訪神社運営委員 会一行参拝

## 外 祭

五月  
十八日 弥彦村新店舗マッシュルーム新築地鎮祭

## 新型コロナウイルス 肺炎感染拡大 当神社への影響

この度の新型肺炎感染拡大を受け、感染防止措置として三月から五月にかけ御日供祭をはじめ祭典の参列停止、また春の様々な行事が中止・変更を余儀なくされた。

○参列停止の主な祭典  
新年祭・初穂講春季大祭・児童福祉祭・春季神廟祭・春季大祭並びに産業振興大祭  
○中止の諸行事  
第三十五回奉納盆裁展・第十五回日本鶏品評会・県下小学生写生大会  
○次第の一部変更  
妻戸大神例祭・大々神楽全曲奉奏(十三曲のうち稚児舞七曲を奉奏中止)

令和二年七月一日 発行  
〒九五九一〇三九三  
新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦  
彌彦神社社務所  
電話 〇二五〇 九四一〇〇一  
FAX 〇二五〇 九四一四五二  
印刷所 北洋印刷株式会社

彌彦神社氏子青年会  
会員募集  
事務局 彌彦神社内  
(〇二五六・九四・二〇〇一)

新潟県/弥彦温泉  
政府登録国際観光旅館(登録1984号)



〒959-0323 新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦  
☎ 0256-94-2010 (代)  
FAX 0256-94-4463

新潟の冬に鍛えられた  
除雪機



フジイコーポレーション(株)  
燕市小池285番地  
TEL 0256-64-5511